

オオエゾデンダ ウラボシ科
Polypodium vulgare L.

鳥取県：絶滅危惧I類(CR+EN)

環境省：絶滅危惧IB類(EN)



湯梨浜町 2010.6.30/撮影：磯江茂秋

- 選定理由**：県内の自生地は1カ所のみで株数もわずか。自生地でのキヅタ等の繁茂にともなって個体群の衰退が著しい。
- 特徴**：山地林内の樹上や岩上に生育する常緑性のシダ植物。根茎は短く横にはい、葉身は卵状長楕円形で羽状深裂，5-15対。自生地ではオオエゾデンダは岩崖との境界部に線状に生育しているが、ノイバラやキヅタに被陰され，10年前と比べて明らかに縮小している。
- 分布** 県内：湯梨浜町。県外：北海道，本州（東北以北），隠岐。北半球温帯。
- 保護上の留意点**：自生地を過度に被陰している低木類の管理，刈り払い。
- 特記事項**：国立・国定公園採取禁止指定種，鳥取県条例採取禁止指定種
- 文献**：44.

執筆者：磯江茂秋